

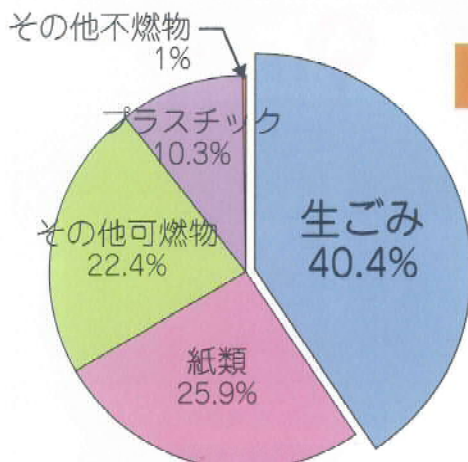
エコライフプラザ通信

vol.30

〒124-0012
葛飾区立石 1-9-1
(立石図書館併設)
TEL.03-3696-8225
編集・発行
葛飾区リサイクル清掃課



家庭から出る燃やすごみの 約4割が生ごみ!!



平成26年度 葛飾区家庭ごみ組成分析



葛飾区「み減量・3R推進キャラクター」
リー(P)ロ(0)ちゃん

家庭から出るごみの中で最も多いのは「生ごみ」です。

この傾向はこの数年で変わっていません。
つまり、「生ごみ」の量をどう減らしていくかというのが葛飾区のごみを減らしていくことへの大きな課題といえます。

<<< 生ごみ減量のポイント >>>

- ◎**水切り**
生ごみの80%は水分です。
水切りをすることで10%のごみ減量になります。
- ◎**使い切り**
食材を使い切るようにしましょう。
これまでのエコライフプラザ通信でも、使い切りメニューを掲載してきました。
ぜひ参考にしてください。
- ◎**食べきり**
食べ残しをしないように、食べられる分だけ作ったり、よそったりしましょう。
残ってしまったものは、冷凍保存したり別の料理にリメイクすることもできます。

10月16日は 「世界食糧デー」

日本では年間約632万トンものまだ食べられる食品が廃棄されています。家庭での「フードロス」を減らすために、食材の使い切り、食べ切りが大切です。

生ごみもリサイクルできる!?

みなさんは、生ごみもリサイクルすることができるのを知っていましたか？
捨ててしまえばごみになってしまう生ごみもたい肥にすることで資源となって、家庭菜園や花壇などに活用できます。
次のページでは、生ごみたい肥の作り方について説明します。
今回教えてくれるのは、「かつしか3Rサポーターの会」で事務局を務めている「荒井 紀樹」さんです。

